



【加茂市 令和6年度 当初】

“この先の「笑顔」をまもる” 予算(案)概要

笑顔あふれるまち
加茂



令和6年2月22日





人口減少、物価高騰、施設の超老朽化という三重苦。
中長期にわたり今と同様の行政サービスの継続は難しく、令和6年度から将来に向けた計画的な見直しに着手する必要がある。

人口減少

人口減少率県内ワースト4位
このままでは2050年には13,027人に

物価高騰

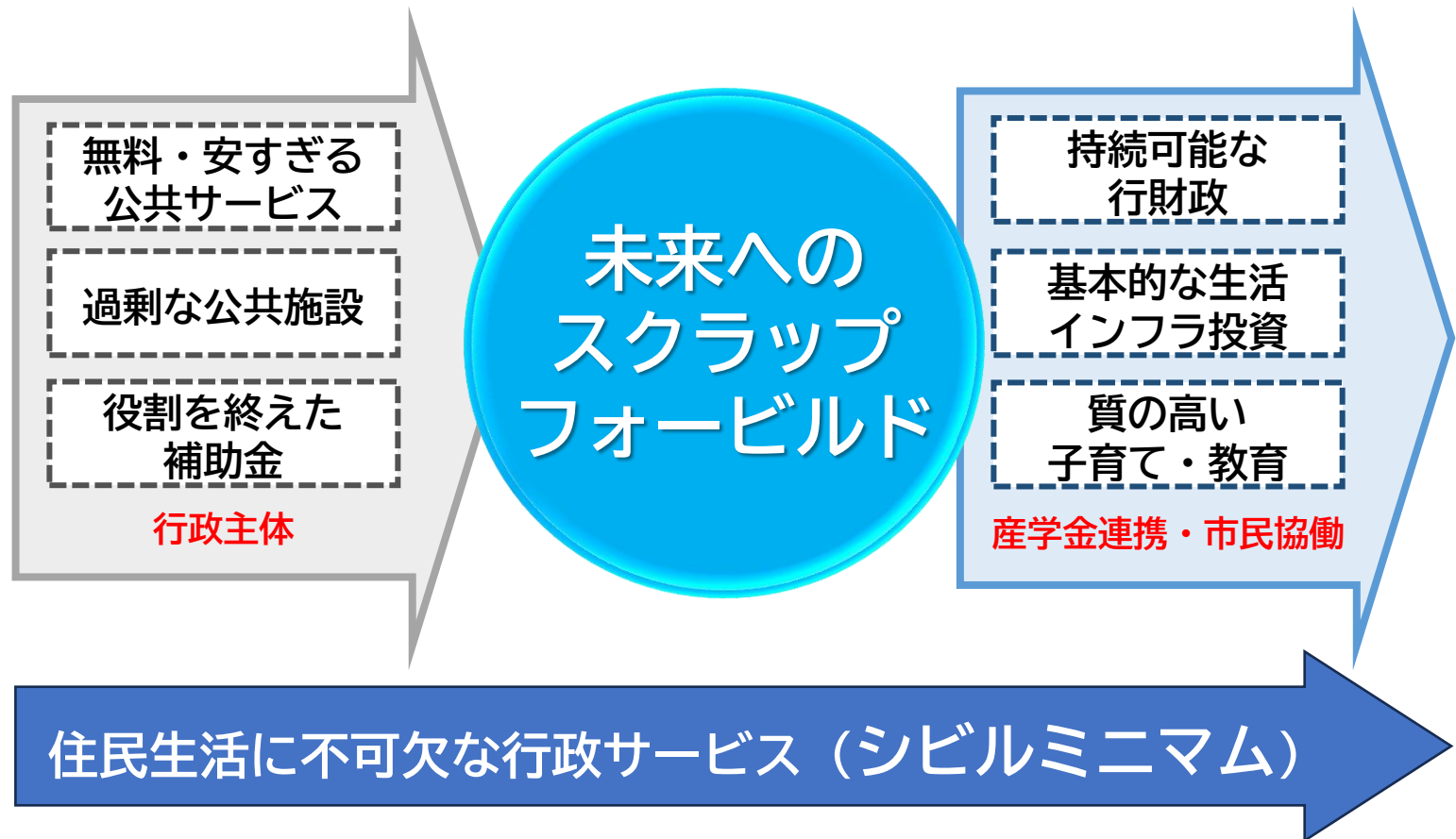
2020年比で物価は6.8%高騰
今後も上昇傾向が見込まれる

施設の 超老朽化

76%が築後30年を経過
このまま維持すると40年で858億円

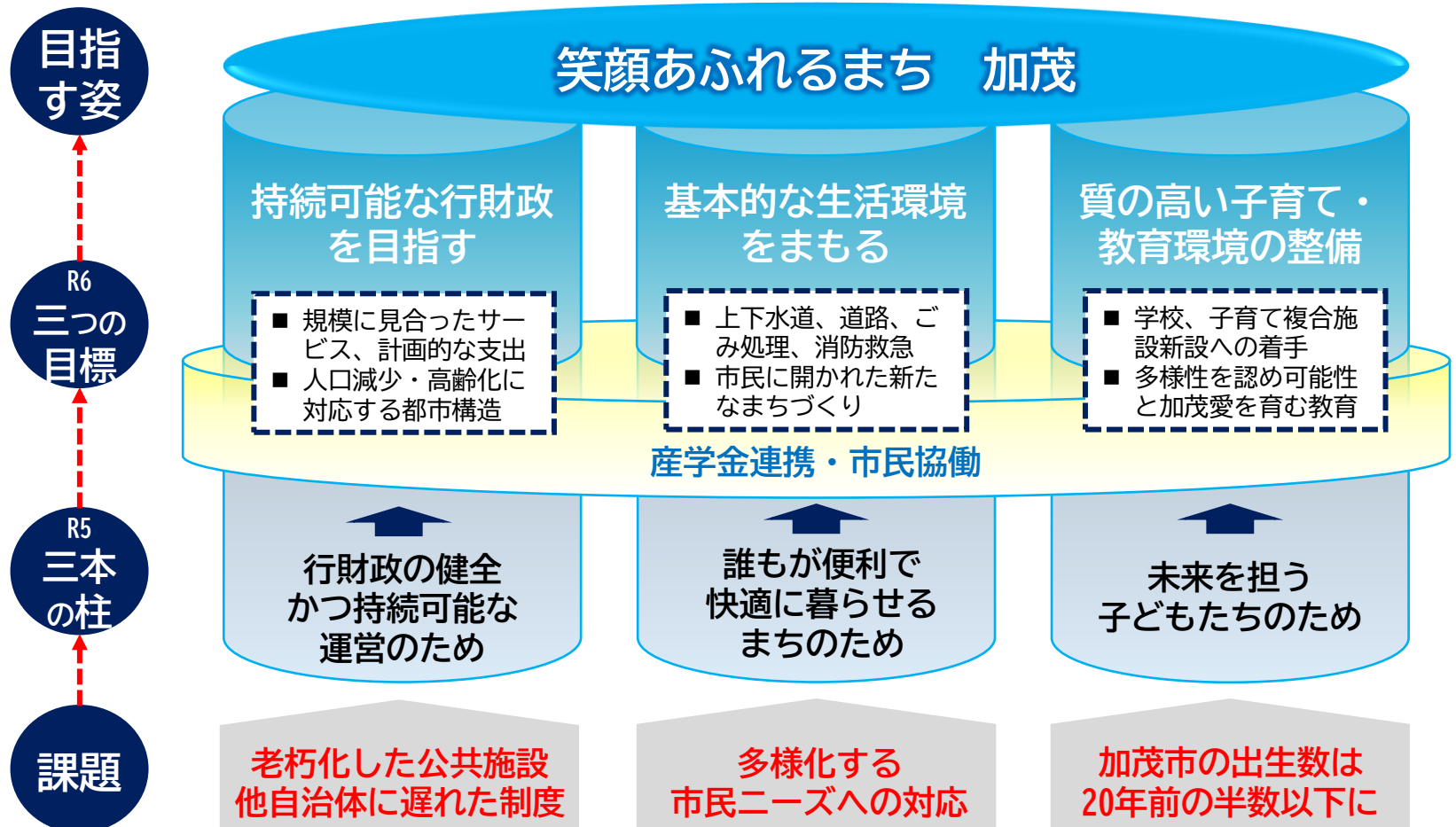


住民生活に不可欠な行政サービスは維持しつつ、効果がない・役割を終えた事業を聖域なく見直し、安心して住み続けられる、子どもを生み・育てたいと思える環境整備へ投資する。





令和5年度の三本の柱を踏まえ、令和6年度は「持続可能な行財政を目指す」「基本的な生活環境をまもる」「質の高い子育て・教育環境を整備する」の三つの目標を基本方針とする。



令和6年度 当初予算(案)概況



当初予算(案)総額は185億515万円(前年度*比△1億5,661万円、△0.8%)。

実質公債費比率は9.4%、将来負担比率は85.5%で5.1%の減。

財政調整基金は横ばい、職員退職手当基金と公共施設等整備基金を新設しそれぞれ7,000万円と5,000万円を積み立て。

*下水道事業の公営企業会計移行に伴い、令和5年度当初予算総額から下水道事業特別会計18億5,214億円を差し引き比較

【当初予算(案)総額】

(単位：百万円)

区分	令和6年度	令和5年度	増減額	前年度比
一般会計	11,987	12,289	△302	△2.5%
特別会計*	6,518	6,373	145	2.3%
当初予算総額	18,505	18,662	△157	△0.8%

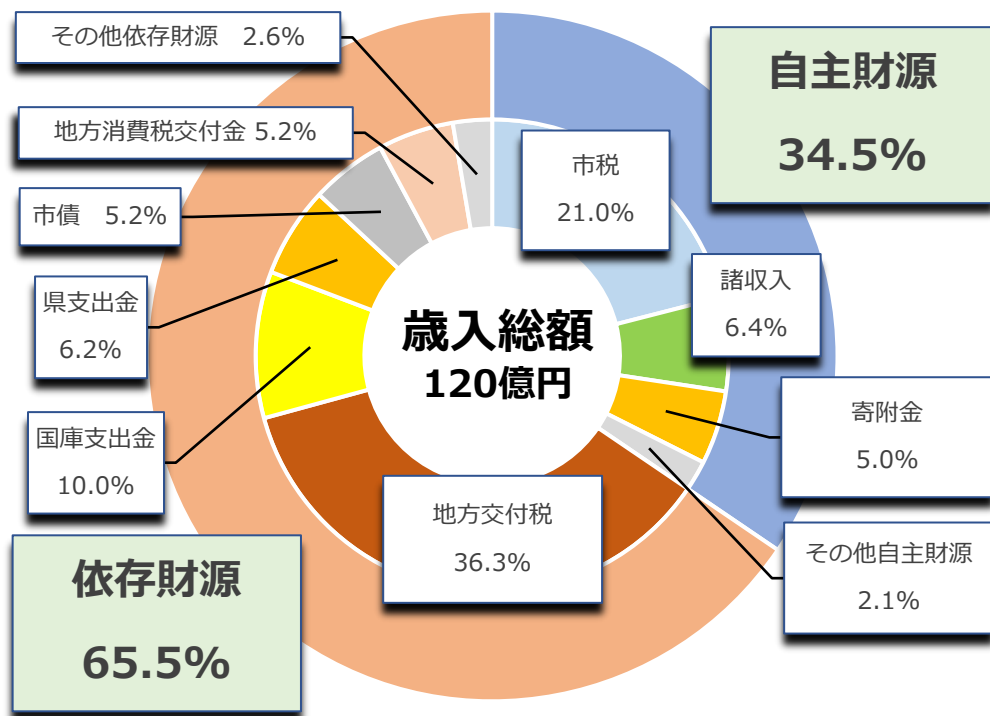
【財政構造】

区分	令和6年度	令和5年度	前年度比	類似団体
実質公債費比率	9.4%	9.6%	△0.2%	10.1%
将来負担比率	85.5%	90.6%	△5.1%	62.2%
市債残高	94億円	98億円	△4億円	227億円
うち加茂市負担分	31億円	32億円	△1億円	
財政調整基金残高	12.8億円	12.8億円	0.0億円	35億円
職員退職手当基金残高	0.7億円	-	皆増	-
公共施設等整備基金残高	0.5億円	-	皆増	-

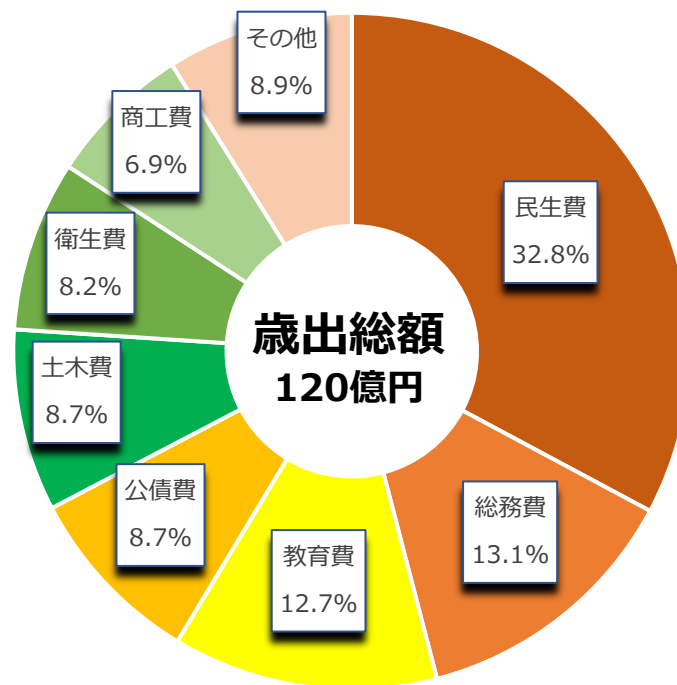


一般会計は119億8,700万円(前年度比△3億200万円、△2.5%)。
 主な減要因は、個別事業の見直し分を除くと下水道事業会計繰出金(土木費)と耐震補強事業費(教育費)。増要因は、消防衛生保育組合負担金(消防費)と新設基金への積立金(総務費)。

【歳入の構成比】



【歳出の構成比】





POINT

こどもと家庭の「にこやかな暮らし」をまもる

- 多様化するニーズに対応した切れ目のない細やかなサポートの充実
- 保護者負担の軽減によるココロとカラダの健康づくりへの伴走支援
- 充実したソフトをさらに輝かせるハードの実現に向けた構想の具体化

子育て支援

新規	こども家庭センターの新設による支援体制の強化・充実	367 万円
新規	幼児期でのムンプス(おたふく)の予防接種費用を助成	44 万円
新規	小児期からのフッ化物洗口で虫歯を予防し元気な歯に	76 万円
継続	育児不安の解消に向け子育て世帯に寄り添ったサポート	2,924 万円
継続	より良い子育て環境整備に向けて新施設建設計画を策定	100 万円
見直し	チャイルドシート設置が広く普及したため補助金を廃止	△ 54 万円



POINT

こどもと家庭の「にこやかな暮らし」をまもる

- 多様化するニーズに対応した切れ目のない細やかなサポートの充実
- 保護者負担の軽減によるココロとカラダの健康づくりへの伴走支援
- 充実したソフトをさらに輝かせるハードの実現に向けた構想の具体化

結婚・妊娠・出産



運動を通じた健康づくりとコミュニティづくりを推進するため、妊産婦等への健幸サポート事業を通年に拡大

531 万円



年齢や回数に制限なく不妊・不育症治療を全力サポート

360 万円

学校教育



対象児童や利用時間の拡充、支援体制の強化や運営改善等、利用者のニーズに応じた放課後児童クラブの実現

4,677 万円



不登校や悩みを抱えるこども・保護者への支援体制充実

1,305 万円



奨学資金の新規貸付に対し県と同等の所得要件を新設

△ 1,734 万円



POINT

ともに支えあう「健やかな暮らし」をまもる

- 健康増進活動の推進による健康寿命の延伸と医療費削減の両立
- 心身に困難さを抱える人もその家族も誰一人取り残さない環境づくり
- 民間事業者や関係機関との連携・協働による持続可能な社会の実現

健康・医療・高齢者福祉（介護保険特別会計含む）



専門的知見を持った民間人材の活用による、健康増進と介護予防の一体的かつ効果的な事業実施体制の構築

779 万円

特会



2つ目の地域包括支援センターを市街地に増設し、民間事業者の運営による効率的で充実したサポートを提供

1,700 万円

障がい者・障がい児福祉



訓練・就労系事業所への交通費を助成し社会参加を支援

172 万円



在宅の重度肢体不自由者への訪問入浴サービス料を助成

169 万円



POINT

今ある資源を活かし「暮らしの基盤」をまもる

- 今ある市民生活を支えるために必要不可欠なインフラ機能を堅持
- 目の前の課題だけでなく将来を見据えたアクションを選択・実行
- ITやAIなどのデジタル技術を利用性やサービス水準の向上に活用

防災・減災

新規	防災士養成講座を開催し地域の防災リーダーを育成	124 万円
-----------	-------------------------	--------

消防・救急（加茂市負担分）

新規	老朽化した救助工作車を更新し消防活動の体制を強化	1億280 万円
新規	2か年計画で消防庁舎の大規模改修を実施し機能を改善	3,033 万円

生活環境

拡充	古紙類ステーション回収を毎月実施しリサイクルを促進	389 万円
-----------	---------------------------	--------



POINT

今ある資源を活かし「暮らしの基盤」をまもる

- 今ある市民生活を支えるために必要不可欠なインフラ機能を堅持
- 目の前の課題だけでなく将来を見据えたアクションを選択・実行
- ITやAIなどのデジタル技術を利用性やサービス水準の向上に活用

住環境

新規	命綱固定アンカー設置を補助し屋根雪下し時の安全確保	100 万円
-----------	---------------------------	--------

道路・公共交通

新規	橋梁の点検結果に基づき長寿命化修繕計画を全面改定	450 万円
-----------	--------------------------	--------

新規	長寿命化修繕計画に基づき橋梁の老朽化対策を実施	5,775 万円
-----------	-------------------------	----------

拡充	着手済みの道路の改良整備を計画的かつ着実に推進	8,213 万円
-----------	-------------------------	----------

拡充	緊急性の高い舗装の打替えを実施し道路の安全を確保	6,160 万円
-----------	--------------------------	----------

拡充	老朽化した消雪施設を更新し冬期間の円滑な交通を確保	1億662 万円
-----------	---------------------------	----------



POINT

地域がつながり「豊かな暮らし」をまもる

- 事業の集約化によりひと・もの・ことの新たな交流機会を創出
- 市民や団体の自発的な活動の活性化と連携・協働の円滑化を推進
- 民間活力の導入によるサービスや魅力の向上を推進

芸術文化・文化財

新規	事業継続リスクが最も高い文化会館の高置水槽を更新	1,550 万円
拡充	通史編の下巻を刊行し加茂市史編さん事業が完結	1,151 万円

市民協働・地域コミュニティ

新規	市民の「したい！」を支援するワンストップ窓口を創設	—
-----------	---------------------------	---





POINT

稼ぐ力を生み出す「暮らしの価値」をまもる

- 産官学金の連携を強化し地域経済活性化に向けた目標や目的を共有
- 起業・創業・事業承継など事業者のチャレンジを多角的にサポート
- 担い手の負担を軽減し生産性向上に取り組むための環境づくりを支援

魅力あるまちづくり

拡充 ↑	加茂の魅力や認知度向上を目的に観光協会を民間へ移行	680 万円
継続 →	市全体と地域ごとの今後のあるべき姿・将来目標を策定	1,246 万円
継続 →	産官学金の連携・協働でまちなかエリアビジョンを策定	1,973 万円

商工業の振興

拡充 ↑	設備投資費用等を補助し創業へのチャレンジを後押し	200 万円
拡充 ↑	マッチングサイトを活用した事業承継機会を拡大	150 万円
見直し ↓	各種団体やイベントへの補助金を全面的に見直し	△ 787 万円



POINT

稼ぐ力を生み出す「暮らしの価値」をまもる

- 産官学金の連携を強化し地域経済活性化に向けた目標や目的を共有
- 起業・創業・事業承継など事業者のチャレンジを多角的にサポート
- 担い手の負担を軽減し生産性向上に取り組むための環境づくりを支援

中心市街地の活性化

拡充 ↑	空き店舗の解消に向けて商店街への出店費用をサポート	200 万円
拡充 ↑	民間活力の導入により駅周辺での居場所と賑わいを創出	1,395 万円

農林水産業の振興

新規 ▶	農作物被害の拡大防止のため電気柵設置補助制度を新設	100 万円
新規 ▶	リスクに備える農業者支援のため収入保険料を一部負担	100 万円
見直し ↩	農機具補助の対象を見直しつつ条件付で補助率を嵩上げ	△ 869 万円



POINT

未来への責任のもと「暮らしの根幹」をまもる

- 時代や社会の変化に対応できる柔軟で持続可能な行財政構造への転換
- 市民と地域と行政が支えあいながら課題解決に取り組む環境の構築
- デジタル技術の活用で利便性の向上と行政サービスの効率化を実現

財政運営

継続

人口・財政規模に応じた施設再編のロードマップを策定

929 万円

見直し

利用状況を踏まえた公共施設の効率的な運営改善

△ 4,431 万円

行政運営

新規

議会配信システムを更新し鮮明な映像で開かれた議会へ

93 万円

新規

民間のデジタル専門人材を市長部局と教育委員会に配置

1,220 万円

拡充

進捗管理システムを導入し総合計画(後期)の策定に着手

181 万円



ご清聴ありがとうございました。